

音羽山

山行日 : 2019年8月12日(月)

メンバー : CL : Ma、SL : Na、記録 : Ku

コース : 6:16 紀州路快速⇒8:56 京阪京津線大谷駅 9:00 大谷駅出発→10:9 逢坂1丁目分岐→10:30 音羽山山頂→牛尾観音(昼食休憩) 11:40 出発→12:45 高塚山→14:10 京都地下鉄小野駅

〈Maの報告〉

1週間後のアルプスの山行に備え歩きたいと思い、京都と滋賀の府県境の音羽山を計画した。6時16分の紀州路快速に乗車、京都の山科で京阪京津線に乗り換え、大谷駅で下車。無人の昔ながらの小さな駅で、すぐのところにある芸能の神様である蟬丸神社の階段を登り登山道に入る。ここは東海自然歩道で国道1号線に架かる逢坂山歩道橋を渡り、丸太の階段の急坂を登る。尾根筋に出ると、少し平坦な道になるが、再び急な登りになる。樹林帯の中とはいえ、汗がしたたりおちる。1時間半かかり、音羽山の山頂に着く。鉄塔横の広場からは、琵琶湖、比叡山、愛宕山、京都市街を一望でき、休憩とする。昼食にしたいが、時間も早いので、次の牛尾観音を目指して歩くことに。11時15分尾観音に着く。この季節、人には会うことないかと思っていたが、山頂でも牛観音でも数人と出会う。

音羽山は京都と滋賀との府県境にあり、逢坂の関から紀貫之も歌に詠んだと言われ、醍醐寺は豊臣秀吉の醍醐の花見に代表される屈指の名所とのこと、また牛尾観音の桜の馬場も桜で有名らしい。

昼食後はお寺の階段を下り、桜の馬場の横には山科音羽川が流れ、その桜の馬場橋の右にある木橋を渡り、沢横の山道を登る。出会った人に聞くと、山科音羽川の方に行くと、柱状節理の経岩があるとのこと。12時45分高塚山につくが、山頂からは展望はないので、通過する。この後は醍醐寺から地下鉄の醍醐駅に行く予定であったが、ショートカットすることに。醍醐駅のひとつ手前の小野駅をめざして、下山する。この道は台風の影響なのか倒木が多く、荒れたままの状態非常に歩きにくい。やっと醍醐天皇陵の近くの民家の裏に下山。小野駅まで暑さと闘いながら歩き、かき氷を求めて駅近くのコンビニへ、店内では食べられないとのこと、仕方なく店外の影のところに座りかき込む(*^▽^*)◎ホッとすると(´ε`)ㄱㄹㄹ 暑かったああああ!

京都市営地下鉄に乗り山科駅でJRに乗り換え無事帰宅となる。

参加のみなさん、暑いなかお疲れ様でした。有難うございました。